

ろっかしよ 議会だより

第59号

12

月

定

例

会

◆12月定例会のあらまし	…	2
◆一般質問 3人の議員が登壇	…	4
◆議案審議	…	9
◆委員会レポート	…	10
◆トピックス	…	12

2年ぶりに開催された六ヶ所村消防出初式で力強く纏振りを行う消防団員。



六ヶ所村 HP



議会だより

一般会計補正予算3億

3,002万円を可決!

補正予算の内容

一般会計補正予算の歳出については、衛生費に新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に要する経費等、農林水産費には、水稲次期作支援助成金、教育費に千歳平小学校整備事業費等の追加補正を行いました。

歳入については、国庫支出金に新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金等を、県支出金に障害者自立支援医療費負担金を計上し、不足する財源は、電源立地地域対策交付金事業基金や財政調整基金の取りくずし等により調整を行いました。

その結果、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億3,002万円を追加し、歳入歳出予算の総額は、160億4,467万6千円となりました。

六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算をはじめとする2つの特別会計と4つの公営企業会計については、主なものとして、国民健康保険特別会計に保険税率の改正等により所要の予算措置を講じたものです。



令和4年4月開校予定の千歳平小学校

12月補正予算の状況

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	
一般会計	15,714,656	330,020	16,044,676	
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,073,606	△ 3,570	1,070,036	
後期高齢者医療特別会計	85,002	0	85,002	
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)	120,863	72	120,935	
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	1,242,658	23	1,242,681	
水道事業会計※1	291,316	1,495	292,811	
農業集落排水事業会計※1	91,427	11	91,438	
下水道事業会計	※1	682,471	△ 74	682,397
	※2	402,071	△ 193	401,878
工業用水道事業会計※1	30,843	0	30,843	
合計	19,734,913	327,784	20,062,697	

※1 収益的支出…固定資産の維持管理または破損個所の現状回復に要する支出のこと
 ※2 資本的支出…固定資産の価値を高めるもしくは耐久性を増すために必要となる支出のこと

12月定例会のあらまし

令和3年12月定例会は、11月26日から12月3日までの8日間の会期で開催されました。

26日の本会議初日に戸田村長から、提案理由に先立ち、3回目の新型コロナウイルスワクチン接種について、国の方針に基づき、2回目接種から概ね8ヶ月以上経過した18歳以上の村民等を対象に村内3医療機関において、令和4年2月から接種を開始する予定である旨の説明がありました。

また、去る11月1日、三村青森県知事を統監に、再処理工場の事故を想定した青森県原子力防災訓練を実施しました。今回の訓練は、再処理工場を対象とした原子力防災訓練であり、令和3年3月に策定した「六ヶ所村原子力災害避難計画」の実行性を確認することを目的として、総合的に実施されたところです。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響から村内の小売業、サービス業などを支援するため村独自の「事業支援給付金」について、49事業所に対して20万円ずつの給付を行った旨の説明がありました。

本定例会には、令和3年度の7会計の補正予算や青森県人事委員会の勧告を踏まえ、特別職、議員、職員の手当の引き下げなどを含む、議案21件、報告1件、人事案件では任期満了に伴う、固定資産評価審査委員会委員3名の選任の同意が上程され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。

29日に行われた一般質問には、3人の議員が登壇し、「村内小中学生を対象とした夏休み期間中の「ろっぷ」への送迎バスの運行本数の増便について」、「尾駮沼の環境整備等について」、「津波浸水地域にある公共施設の高台移転について」など、村の考え方を問いました。

詳しくは、六ヶ所村HP (<http://www.rokkasho.jp/>) 内の「六ヶ所村議会」 「会議録閲覧」をご覧ください。



高田 翔議員



1. 村内小中学生を対象とした夏休み期間中の「ろっぶ」への送迎バスの運行本数の増便について

【問】 近年、青森県でも摂氏30℃を超える

猛暑が続き、熱中症により体調を崩すだけでなく、その尊い命が失われる痛ましい例も発生しています。本村では、各施設へのエアコンの導入等により対策を進めているところではあります。夏休み期間中の学生は基本的に部活動以外の時間は自宅を過ごすことになり

ます。

このことに関して、小中学生の子どもの保護者の方から夏休み期間中の「ろっぶ」への送迎バスの運行本数を増やしてほしいとの声を頂きました。尾駮地区以外の学生はバス等

でなければ通うことが難しく、夏休み期間中も保護者は通常通り仕事があるためどうしても自宅を過ごすことが多く、子供たちがプールに通う機会を増やすことは必要なことだと

感じました。

そこで、村内小中学生を対象とした夏休み期間中の「ろっぶ」への送迎バスの運行本数の増便に関して村長の所信をお伺いいたします。

① 令和3年の夏休み期間中の村内小中学生を対象とした「ろっぶ」への送迎バスは何便運行されたのか。

② 「ろっぶ」ではスイミングスクール等も行っているところが多いが、冬休み期間中の送迎の予定はあるのか。

【答】 ① 夏休み期間中の村内児童生徒を対象とした送迎バス運行については、泊地区から戸鎖地区までの北方面は、毎週火曜日と木曜日、平沼地区から

千歳平地区までの南方面は、毎週水曜日と金曜日の週2回ろっぶバスで、1便運行しています。

利用実績については、平成29年度から令和元年度までの3年間の夏休み期間中の平均は、約16日間の運行で利用者が66人で、一日平均は約4人となっています。

令和2年度及び令和3年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、夏休み送迎バスを中止いたしました。

② 「スイミングスクール」については、指定管理者が会費制による自主事業として実施しており、現在の会員数は151名であり、教室は午後4時から、5時からの2教室で実施されており、

送迎は、火曜日から金曜日までの北方面と、南方面を交互に運行しています。

また、夏休み期間中の送迎については、平沼地区プールや旧泊小学校プールが廃止されたことに伴い、それぞれのプールを利用していた児童生徒のために送迎を行っているところであり、これまで夏休みの利用状況を踏まえ、冬休み期間中の送迎は行ってこなかったところと

す。今後、夏休み利用実績状況を考慮しながら判断して参りたいと考えています。

附田 角栄議員



1. 尾駮沼の環境整備等について

【問】 全国的に稀な尾駮二シシが回遊する尾駮沼を「レイクサイドパーク」として整備したことで、尾駮橋の西側は、村民や観光客及びビジネスなどで訪れる人々を歓迎するに相応しい装いに変貌を

とげました。しかしながら、反対の東側については、現在護岸堤の工事が行われていることは承知しているものの、殺伐とした環境下にあることから、護岸堤近傍に季節を通して花が咲きほころび、訪れる人々の眼を楽しませるスポットとして桜、ニッコウキスゲ、チューリップ、向日葵、コスモスなど植栽をされる考えはないでしょうか。そして、レイクサイドパークの利活用の観

点から、たのしむべ！フェスティバルとは別のイベントを行い、花火大会を開催することで、村民の利活用が促進されると考えます。そのためには、ある一定程度の駐車場の整備が必要となりますが、株式会社おもしろ花工房及び護岸堤周辺の村有地等を整備することで可能であると思っております。

また、子ども達がより水に親しむために水中砂場などの遊び場や、水面エリアをマリンスポーツにも活用できるようにすることで同パークの賑わいにも繋がります。期待されます。

この場合一部改修の必要もあると思われませんが、村長の所信をお伺いいたします。

【答】 尾駮橋東側の護岸堤は、尾駮沼の河岸の浸食を防止し、適正な湖沼管理のため、平成30年度から尾駮橋より尾駮漁港までの延長1,077メートルについて、護岸堤及び管理用道路を整備する計画としております。護岸堤に影響を及ぼさない範囲内で桜並木等の植樹が可能か検討するとともに、護岸堤の管理用道路がウォーキングやジョギングなどへの活用が見込まれることから、レイクサイドパークと一体の施設として捉え、プランターやフラワーポットなどを活用した花の植栽で環境美化にも努めて参りたいと考えています。

花火大会の開催には、一定程度の駐車場の必要になるものと思われませんが、産業まつり等で利用している駐車場等を臨時的に活用し対応したいと考えています。

なお、レイクサイドパークには、西風により泥や草木、貝殻の破片が堆積しており、これを除去しないことには、水に親しむ施設としての利活用が難しい状況にあります。浚渫などで堆積物を除去したとしても、数年後にはまた浚渫が必要となるなど、多額の投資が必要となる可能性がありますので、恒久的な解決策を調査し、「磯遊び場」や「親水護岸」などの水に親しむ施設が活用できるように検討して参りたいと考えています。

また、マリンスポーツについてですが、動力の付いたプレジャーボートや水上バイクの乗り入れは、尾駮沼で漁業を営む方々もいますので、網の破損や漁業の妨害となる可能性などの課題があることか

ら、水面エリアの活用は、手動の小型舟艇に限定してあります。いずれに致しまして、水面エリアの活用については、村海水漁業協同組合や漁業者等の漁業関係者と緊密な連携を図りながら進めて参りたいと考えています。

花火大会等については、本年度に開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症

の拡大に伴い、やむなく中止としたところですが、来年度以降は景観のよいレイクサイドパークで花火大会を開催したいと考えています。

また、レイクサイドパークは施設規模や活用方法から鑑みて、駐車スペースが少ないのご意見があることも承知していますので、株式会社おもしろ花工房東側の村有地については、駐車場のほか多目的に活用できる広場の整備を図り、レイクサイドパークと一体的に活用して参りたいと考えています。

【問】 来年、7月6日任期満了を迎える六ヶ所村長選挙が行われます。戸田村長は村政の基本理念に「より躍進 より幸福に」を掲げ、平成26年6月の村長選挙において初当選されて以来現在二期目であり、国策を抱える本村にとりまして山積する課題解決のため、誠心誠意取り組み、村発展に大きくご尽力をされていることに敬意を表するものであります。

【答】 平成26年の議員の皆様をはじめ村民の皆様が力強いご支持ご支援によりまして初当選以来、引き続き平成30年執行の2期目も議員の皆様、村民の皆様のご支持ご支援により当選を果たすことができました。心から感謝を申し上げます。2期目もこの3年余り皆様から寄せられた声や期待にこたえ、信頼と期待にこたえ、全力を注いで参りました。

力を得られない事業などが、この成し得なかつた事業などにつ

力的に働きかけていかなければならないと考えています。

議員の皆様、村民の皆様には、私が3期目に向けて出馬する決意のほどをご理解賜りますようお願い申し上げます。

津波から村民の命と財産を守り、避難先を確保する為にも、現在の津波ハザードマップによつて津波浸水エリア内にある出戸及び平沼集会所や泊及び平沼出張所については、早期に高台移転を進めるべきと考えるが如何か。

は、津波浸水想定区域をはじめ土砂災害特別警戒区域など、自然災害の発生によつて被災する恐れのない区域に整備をしてきたところで、ご指摘のありました公共施設につきましても、新たに建設する際には津波等によつて被災しない高台への移転を前提に検討したいと考えています。

すが、その殆んどが維持管理されていない状況にあると理解していることから、今後の村としての考えをお伺いします。

また、新型コロナウイルス感染症は依然として世界で感染が拡大しており、この対策を重要課題として捉え、村民の命と健康、暮らしを守るためワクチンの円滑な接種をはじめ様々な対策を講ずるとともに、感染症との戦いが長期化する中で雇用の維持、事業の継続への支援などを引き続き進め、村民の生活や村内経済を全力で支えて参ります。

【問】日本海溝・千島海溝沿いで発生する津波に関して、新たな津波ハザードマップを作成中だと理解しているものの、いつ発生するかも知れない地震・

【答】令和2年4月に内閣府が公表した、新たな巨大地震モデルにおける津波地震動の推計に基づき、青森県では本年5月に沿岸市町村の津波浸水想定を変更したところであり、村では今年度、県より提供されました津波浸水想定の新基準水位の資料を基に、新たな津波ハザードマップの浸水データの作成を進めているところです。

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【答】泊第二保育所は、泊集会所が老朽化していることから、一部改修し泊集会所としての利用も考えられるが如何か。

寺下 和光 議員



また、新型コロナウイルス感染症は依然として世界で感染が拡大しており、この対策を重要課題として捉え、村民の命と健康、暮らしを守るためワクチンの円滑な接種をはじめ様々な対策を講ずるとともに、感染症との戦いが長期化する中で雇用の維持、事業の継続への支援などを引き続き進め、村民の生活や村内経済を全力で支えて参ります。

【問】日本海溝・千島海溝沿いで発生する津波に関して、新たな津波ハザードマップを作成中だと理解しているものの、いつ発生するかも知れない地震・

【答】令和2年4月に内閣府が公表した、新たな巨大地震モデルにおける津波地震動の推計に基づき、青森県では本年5月に沿岸市町村の津波浸水想定を変更したところであり、村では今年度、県より提供されました津波浸水想定の新基準水位の資料を基に、新たな津波ハザードマップの浸水データの作成を進めているところです。

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【答】泊第二保育所は、泊集会所が老朽化していることから、一部改修し泊集会所としての利用も考えられるが如何か。

1. 津波浸水地域にある公共施設の高台移転について

2. 閉鎖された公共施設の処分等について

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【答】泊第二保育所は、泊集会所が老朽化していることから、一部改修し泊集会所としての利用も考えられるが如何か。

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【答】泊第二保育所は、泊集会所が老朽化していることから、一部改修し泊集会所としての利用も考えられるが如何か。

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【問】大石総合運動公園内にある、2屋外プールや各保育所及び廃校された小・中学校について、一部利用されている施設もありません。

【答】泊第二保育所は、泊集会所が老朽化していることから、一部改修し泊集会所としての利用も考えられるが如何か。

12月定例会における議案審議結果

補正予算・条例等

議案番号	議案名	議決日	議決結果
議案第85号	令和3年度六ヶ所村一般会計補正予算（第5号）	令和3年12月2日	原案可決
議案第86号	令和3年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第3号）	令和3年12月2日	
議案第87号	令和3年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	令和3年12月2日	
議案第88号	令和3年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第3号）	令和3年12月2日	
議案第89号	令和3年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第3号）	令和3年12月2日	
議案第90号	令和3年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第3号）	令和3年12月2日	
議案第91号	令和3年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	令和3年12月2日	
議案第92号	令和3年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第4号）	令和3年12月2日	
議案第93号	令和3年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第2号）	令和3年12月2日	
議案第94号	六ヶ所村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和3年11月29日	
議案第95号	六ヶ所村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年11月29日	
議案第96号	六ヶ所村議会の議員報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年11月29日	
議案第97号	六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	令和3年12月2日	
議案第98号	六ヶ所村ゲートボール場条例の一部を改正する条例について	令和3年12月2日	
議案第99号	六ヶ所村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	令和3年12月2日	
議案第100号	六ヶ所村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	令和3年12月2日	
議案第101号	不動産の取得について	令和3年12月2日	
議案第102号	公の施設の指定管理者の指定について（村営出戸放牧場・二又放牧場）	令和3年12月3日	
議案第103号	公の施設の指定管理者の指定について（酪農振興センター）	令和3年12月3日	
議案第104号	公の施設の指定管理者の指定について（千歳平こども園）	令和3年12月3日	
議案第105号	公の施設の指定管理者の指定について（屋内温水プール）	令和3年12月3日	
報告第14号	議会の委任による専決処分の報告について	令和3年12月2日	同意
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（福田 嘉洋氏）	令和3年12月3日	
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（高橋 壽政氏）	令和3年12月3日	
同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（鳥谷部 信一氏）	令和3年12月3日	

予定していることから、最小限の設備投資をと考えています。

【問】 エアコンの移設については、既に他公共施設で再利用しており、

また総合研修センター整備計画も踏まえ、費用対効果を考慮した上で、検討して参りたいと考えています。

3. 小・中学校周辺への防犯カメラ設置について

【問】 全国的に不審者による小・中学生に対する声掛けが問題視されている中で、本村においてもそのような事案があったと聞いています。スクールバスが運行されていない泊小・中学校や一部徒歩で通学している尾駈小学校や第一中学校及び千歳平小学校等の通学に利用されている村道

等に防犯カメラを設置し、児童生徒の安全確保対策を早急に実施すべきと考えるが、如何か。

【答】 昨年、屋内温水プール「ろっぷ」付近において、男子児童1名への声掛け事案が発生、最近では本年7月4日に、尾駈レイクタウン地区において、女子児童2名への声掛け事案が発生しています。

これまで教育委員会や学校では、不審者対策として児童の防犯ブザーの携帯や、携帯電話のメールを使った連絡網「マ・メール」を活用し、保護者に対して情報を提供しつつ、児童生徒の送迎を依頼する等の対応を行っているほか、各学校毎に危機管理マニュアルを作成し、児童生徒の安全

4. 農業用ビニールハウス新規設置への助成について

確保に努めるとともに、その徹底を図って参りました。引き続き、保護者や地域、関係機関・団体等との十分な連携を図りながら、安全・安心な学校づくりを一層推進して参りたいと考えています。

【問】 村ではこれまでに大型ビニールハウスの新規設置への助成を行ってきたが、その利用はごく少数であったと聞いています。

近年、高齢化の進展や米価下落等により離農者も増加するのではないかと思慮しています。その反面、村内の農家の中には経営規模を拡大したいが、その為には、ある一定規模

のパイプビニールハウス等を新設しなければならず、その経費の捻出が難しいとの声もあ

【問】 先般、村内において特定外来生物であるアライグマを目撃したところですが、このアライグマは、アライグマ回虫、狂犬病など、人畜共通感染症のキャリア動物であり、人的被害及び農産物被害防止の観点からも、早期に村民への周知及び関係機関と実態調査を行うべきと考えるが如何か。

【答】 村では、例年、ゆうき青森農業協同組合等との協議の中で村内農家が望む支援内容を伺い、必要な助成制度等を実施して参りましたが、これまで小規模な水稲・園芸用パイプハウスの新設設置に対する支援について

【問】 先般、村内において特定外来生物であるアライグマを目撃したところですが、このアライグマは、アライグマ回虫、狂犬病など、人畜共通感染症のキャリア動物であり、人的被害及び農産物被害防止の観点からも、早期に村民への周知及び関係機関と実態調査を行うべきと考えるが如何か。

【問】 先般、村内において特定外来生物であるアライグマを目撃したところですが、このアライグマは、アライグマ回虫、狂犬病など、人畜共通感染症のキャリア動物であり、人的被害及び農産物被害防止の観点からも、早期に村民への周知及び関係機関と実態調査を行うべきと考えるが如何か。

【答】 アライグマに関する実態調査については、青森県が県内の各地域において、平成27年度から令和2年度まで、生息域実態調査を実施しており、本村では、令和元年度に三八及び上北地域等の9市町村における生息域調査及び農作物被害等の実態調査が実施され、目撃等の報告及び爪痕等の痕跡は確認されませんでした。しかしながら、今後アライグマの目撃情報や農作物等への被害の報告があった際は、村防炎行政用無線やホームページ等により村民への注意喚起を行うとともに、関係機関及び猟友会と連携を図りながら、まん延による将来的な被害の拡大や防除費用の増大につながる必要な防除対策を講じて参ります。

12月定例会の会期中に開催された常任委員会の審議内容をお知らせいたします。

むつ小川原エネルギー対策特別委員会

12月1日に特別委員会を開催し、経済産業省資源エネルギー庁より「第6次エネルギー基本計画について」他1件について担当課より説明を受け審議した。

①第6次エネルギー基本計画について

⇒経済産業省資源エネルギー庁の貴田原子力立地・核燃料サイクル産業課長を参考人として招致し、第6次エネルギー基本計画の概要などについて説明を受けました。

②関係機関に対する要望結果について

⇒去る10月28日に高橋議長及び寺下むつ小川原エネルギー対策特別委員長が村長に同行し、新むつ小川原株式会社及び電気事業連合会に対して要望活動を実施したことについて報告がありました。

【新むつ小川原株式会社】

〈要望要旨〉

・地域経済活性化の観点から新産業の立地展開を含んだ企業の誘致促進、また各種工事及び物品の調達等に際し、村内業者に対して特段のご配慮を賜りたい。

〈回答要旨〉

・2050年の脱炭素社会実現等の機会を捉え、六ヶ所村、青森県と連携し、これらの産業や研究機関や企業の誘致や広報活動に全力で取り組んで参りたい。また、各種工事及び物品等の調達・発注に関しては、従来通り村内業者の積極的な活用について可能な限り配慮していく。

【電気事業連合会】

〈要望要旨〉

・安全確保を第一義とし、原子燃料サイクル事業の着実な推進とプルサーマル計画の着実な推進に全力を傾注していただきたい。
・再処理工場のしゅん工延期により地域経済は厳しい経営が続いている。地域の産業、経済活性化の観点から、立地基本協定を根幹とした地域振興対策に最大限の配慮を賜りたい。

・日本原燃株式会社に対し再処理工場の2022年度上期しゅん工・操業に向け、最大限の指導と支援をしていただきたい。

・2050年の脱炭素社会実現に向け、発電時に二酸化炭素を排出しない、水素やアンモニアを使用する火力発電所等の実用化が期待されているが、地域経済活性化の観点から、それらを視野に入れたエネルギー関連施設の展開及び原子力関連産業等の誘致について特段の配慮を賜りたい。

〈回答要旨〉

・エネルギー資源の乏しいわが国にとって、プルサーマルを含む原子燃料サイクルは極めて重要であり、六ヶ所再処理工場及びMOX工場のしゅん工に向け進展している現状を踏まえ、回収されるプルトニウムを確実に消費できるようプルサーマル推進に最大限取り組んで参りたい。

・日本原燃株式会社の安全性向上対策工事には、これまでどおり地元企業のご協力を頂きながら、資材、消耗品調達等についても引き続き地元企業への発注努め、さらには、地元企業の技術力向上に対する日本原燃株式会社の取り組みを支援し、村の産業活性化や地元雇用の拡大に貢献して参りたい。

・審査中の設工認については審査会へ向けた助言等や、資料作成段階から作業を共にし、発電側の考え方などを助言することで設工認審査の軽減を行っている。業界一丸となって日本原燃株式会社への全面的なサポートを行い、再処理工場のしゅん工に向けた取り組みをより一層強化していく。

・火力発電の脱炭素化に向けてアンモニアや水素の抜本的な革新的技術を生み出し、蓄電技術なども含めこれらのイノベーションの実現に向けた支援技術の開発、導入の支援も必要と考えており、これらの研究開発の施設並びに原子力関連企業の誘致に向け、電力各社とメーカー一丸となり連携を強化し取り組んで参る。



第6次エネルギー基本計画について説明を受けている様子。



要望活動の様子。(新むつ小川原株式会社)



要望活動の様子。(電気事業連合会)

総務企画常任委員会

「六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について」他1件を審議

11月30日に委員会を開催し、「六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について」他1件について担当課より説明を受け審議した。

①六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

⇒国において、子ども・子育て支援の充実を目的として、未就学児に係る国民健康保険料等の均等割額の減額措置が導入されたことに伴い、本村も同様の措置を講じ、国民健康保険税に係る税率も、令和元年度から改正し、今後3年程度かけ、段階的に税率の引き上げを行い、法定外繰入金を段階的に解消していく旨の説明がありました。

〔委員意見〕

◆今後、納税額が増えることから村として納税者の負担を軽減するような対策を講じるべきである。

②防衛省に対する要望結果について
⇒去る10月19日に東北防衛局長に対し三沢対地射撃場周辺対策に関する要望活動概要と要望事項に対する回答について説明がありました。

今般の要望は、これまでの要望事項に加え、F-16戦闘機の模擬弾落下事故に伴う地権者に対する適切な補償と、三沢対地射撃場区域内の環境整備と安全対策の措置の2点を新たに盛り込み、要望に対する回答を確認しました。

模擬弾落下事故に伴う補償については、10月下旬に地権者の合意が得られた旨の報告がありました。

〔委員意見〕

◆航空機からの射撃音や爆撃音を測定する機器について、地域によって格差があると思われることから設置台数を増やすよう要望するべきである。

産業建設常任委員会

「令和3年産米価下落等に係る営農支援対策について」他1件を審議

11月30日に委員会を開催し、「令和3年産米価下落等に係る営農支援対策について」他1件について担当課より説明を受け審議した。

①令和3年産米価下落等に係る営農支援対策について

⇒令和3年産主食用米60kgあたりの生産者概算金が前年比3,400円の減、率にして約30%減となったことや、育苗用肥料等の価格高騰や、水稻農家の経営の悪化等が懸念されることから、村独自で水稻農家に対し、令和3年産の主

食用米の生産に要した種子や肥料の購入費及び防除費について助成して、次期作支援を実施し、所要額は301万円を見込んでいたとの説明がありました。

②令和3年度道路要望の報告について
⇒村が加盟する、国道や県道の整備促進を目的として設立された団体での要望活動において、村に關係する国道・県道について計10ヶ所の要望内容や県からの回答等の説明がありました。

福祉教育常任委員会

「不法投棄の現状について」他1件を審議

12月1日に委員会を開催し、「不法投棄の現状について」他1件について担当課より説明を受け審議した。

①不法投棄の現状について

⇒村内において発生している不法投棄の現状や不法投棄監視員の活動状況、また不法投棄を防止するために行ったフェンスや監視カメラ等の設置に要した経費等について説明を受け、委員会終了後、村内の不法投棄が特に多くみられる旧国道338号(泊・白糠間)、尾駈漁港脇林道の現地調査を行いました。

〔委員意見〕

◆不法投棄を行った人が特定できるのであればすぐに警察や関係機関と連携し、対処すべきである。
◆不法投棄のパトロールを夜間に行うことも考慮すべきである。

②新型コロナウイルスワクチン接種状況及び追加接種(3回目接種)について
⇒令和3年5月から開始した新型コロナワクチン接種には、接種対象者の約92%の住民が2回の接種を完了し、追加接種については2回目の接種が完了して8ヶ月以上経過した方を対象に令和4年2月から開始する旨の説明がありました。

〔委員意見〕

◆初回接種の予約の際、コールセンターの電話が繋がりにくい状況であったことから、トラブルがないよう態勢に万全を期すべきである。



不法投棄現場にて、担当課より説明を受ける様子。

議会議員全員協議会

- 1月20日に議会議員全員協議会を開催し、下記の6件について説明を受けました。
- (1) 子育て世帯への臨時特別給付金事業の進捗状況について (国の政策)
 [子ども一人に対し10万円]
 [概要]ア) 児童手当本則給付受給者 ⇒ プッシュ型で2回に分割し、10万円給付
 イ) 高校世代保護者及び基準日以降の新生児保護者 ⇒ 申請型10万円給付
 ウ) 公務員の児童手当本則給付受給者 ⇒ 申請型10万円給付
- (2) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業の進捗状況について (国の政策)
 [概要]ア) 住民税非課税世帯(生計を営む人たちの中に、住民税を課税されている人が一人もない世帯)
 ⇒ プッシュ型10万円給付
 イ) 家計急変世帯(令和3年度分住民税均等割が課されている世帯員全員のそれぞれ年収見込額が住民税均等割非課税(相当)水準以下の世帯) ⇒ 申請型10万円給付
- (3) 燃油高騰に伴う燃油券交付事業の実施について (村の政策)
 [概要] 灯油、軽油、ガソリンまたは重油の購入に使用できる「燃油購入券」(3万円分:1,000円×30枚)を全世帯に配布。
- (4) 漁獲不振に伴う燃油券交付事業の実施について (村の政策)
 [概要] 令和3年の漁獲高減少率(対過去5カ年平均漁獲高)が30%以上の村内漁船漁業者に対し、燃油(重油・軽油)購入費の一部助成。
- (5) 豪雪に伴う農業用施設等の被害状況について
 [概要] 農業用ハウス等再建支援 ⇒ 令和3年12月下旬からの豪雪により農業用ハウス等に被害を受けた村内農家に対し、支援するもの。
- (6) 豪雪に伴う除排雪の実施状況について
 [概要] 近年に比べ降雪量が最も多くなっているため、予算の状況など今後の対応について説明を受けた。

令和4年第1回六ヶ所村議会定例会会期日程(案)

月日(曜日)	区 分	会 議 内 容
3月9日(水)	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
3月10日(木)	休 会	一般質問締切日
3月11日(金)	休 会	常任委員会※
3月12日(土) 13日(日)	休 日 休 会	
3月14日(月)	休 会	
3月15日(火)	休 会	常任委員会・特別委員会※
3月16日(水)	本会議(午前10時)	議案審議
3月17日(木)	本会議(午前10時)	一般質問
3月18日(金)	本会議(午前10時)	議案審議、委員長報告、閉会

※ 各委員会の開催時間等は決まり次第、HPでお知らせします。

【議会の日程は変更されることがあります】

総務大臣感謝状 受賞

この度、橋本猛一議員が、35年以上の永きにわたり村議会議員として地方自治の振興発展、住民福祉の向上に尽くされた功績が認められ、総務大臣から感謝状が授与されました。

橋本猛一議員は、「皆さんの協力があり長い間議員を務めることができました。本当にありがとうございました。」と喜びを語りました。



議会を傍聴してみませんか？



議会を監視するのは『あなた』です。12月定例会の傍聴人は49人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？

傍聴は村政を知る良い機会です。また、ロックTVで一般質問の様子を録画放送しております。定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。詳しくは議会事務局72-8121へお尋ねください。

……… 編集後記 ……

議会だより第59号をお届けします。

村民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より広報委員会の活動にご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

本村では、新型コロナウイルス感染症対策や規模縮小を行ったうえで、成人式、消防出初式、民俗芸能発表会が開催されました。

しかしながら、1月中旬以降、全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、青森県を含む36都道府県に対し、まん延防止等重点措置が発令されました。

本村でも感染者が確認されており、手洗いやうがいなど感染対策を実施し、感染拡大を防ぎ、健康に留意していただきたいと思います。

六ヶ所村議会広報委員会
 委員長 橋本 竜
 副委員長 小田 栄
 委員 高田 靖
 寺下 和光